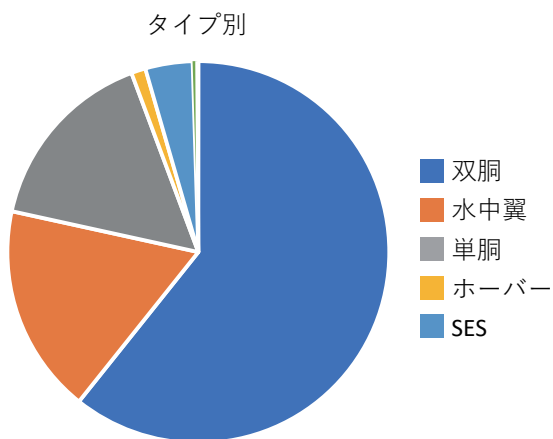


統計でみる / 世界の高速旅客船の現況

文・写真 池田良穂

Shippax が毎年発行する高速旅客船のリスト SHIPPAX HIGHSPEED の 2019 年版によると、世界で稼働する 25 ノット、旅客定員 50 名以上の高速旅客船は 2078 隻となっている。そのうちカーフェリーは 185 隻で、全体の 9% を占めており、残りが純客船だ。

高速旅客船を船型タイプ別にわけると、双胴型が 60%、単胴型が 18%、水中翼船が 16%、エアークッション船 (ホーバークラフトと SES) が 5% で、トリマラン (3 胴船) はわずか 8 隻、さらに半没水型双胴船 (SWATH) は 2 隻のみとなっている。



最も速いのは 57 ノットの高速カーフェリー Luciano Federico L で、長年その王座は揺るがない。大きさでは、最も長いのは 145.6m の単胴高速カーフェリー Capricorn でこちらも長年不動である。すなわち、高速カーフェリーの高速化および大型化は長年止まったままで、これには 2000 年代の燃料価格の高騰と、大量の燃料を使うことによる環境負荷の大きさが大きな影響を与えているためである。

しかし、近年の原油価格の暴落に伴い、高速カーフェリーおよび高速旅客船の建造は増加傾向にある。

高速カーフェリーが最もたくさん就航している水域はスペインで、全体の 25% を占めている。そしてその建造はオーストラリアの造船所に集中している。

一方高速旅客船全体で見ると、新造船が最も多く就航しているのが、アメリカおよび中国で、さらにベトナムでも数が増加している。建造は、アジアが 55% で、アメリカが 23%、欧州が 18% となっている。

Fast Passenger Ships



カーフェリー



高速カーフェリーは、現在、世界で 185 隻が活躍しているが、日本では熊本フェリーの「オーシャンアロー」だけだ。

双胴船



最も数の多い双胴型の高速旅客船は日本でも数を増している。新宮町宮渡船「しんぐう」。

単胴船



単胴高速旅客船「みどり丸」。福岡市が市内の離島航路に配船する高速渡船だ。